

富山県小学生プログラミング大会2025

日時 2025年11月8日(土) 午後1時～午後5時

会場 ファボーレホール 富山市婦中町下轡田165-1

「たくさんの
ご応募お待ちしております！」



プログラミングを活用した豊かな未来社会について考えてみましょう。
「あったらいいなこんなもの」「環境問題を考えさせるアニメーション」
など、小学生のみなさんの創造力あふれた作品を募集します。

大会要項

■参加資格 富山県内在住の小学生(個人でもグループでも可)。グループの場合は4名まで。

■募集テーマ 「みんなの未来」

「富山の魅力を伝える」「暮らしや社会を便利にする」「困った人を助ける」など、「みんなの未来」を明るく元気で、豊かにする作品やアイデアを募集します。作品部門はアイデアを形にした作品を募集。アイデア部門では絵と文で思いを表現してください。

■部門

A. 作品部門

プログラミングを使ったロボット、アニメーション、ゲーム、システムなどの作品。
プログラミング言語は不問。

B. アイデア部門

プログラミングによって実現されるアイデアのイメージを絵(8つ切り画用紙)と
目的や開発への思いなどの文章(400字以内、B4の400字詰原稿用紙を使用)で説明。

■作品評価基準

- 独創性(発想の面白さ)
- 技術(学習の成果をどう反映しているか)
- 努力(工夫・苦労の記述)

■応募方法

A. 作品部門

●9月16日から10月15日までの間に、大会ホームページ(<https://zsjk.jp/>)より、
エントリーをお願いします。

●エントリー時に登録いただいたメールアドレスに返信メールが届きます。

そのメールでご案内する送付方法に従って、9月23日から10月15日までの間に

①作品を撮影した写真または動画(5分以内) ②開発目的、工夫した点、苦労した点
などを400字程度にまとめたものを送付ください。

●作品部門の優秀作品は11月8日にファボーレホールで行われる

「とやま未来キッズカンファレンス2025」にて、プレゼンテーションしていただきます。

B. アイデア部門

●①作品を記入した8つ切り画用紙

②目的や開発への思いなどをB4原稿用紙1枚以内にまとめたものを下記へ送付ください。

●画用紙の裏に、住所、氏名(ふりがな)、連絡先電話番号、学校名、学年、プログラミング教室名を記入してください。

送付先 〒930-0094 富山市安住町2-14 北日本新聞社事業局内「富山県小学生プログラミング大会」係

※作品送付期間 9月23日(火・祝)～10月15日(水) 必着

●アイデア部門の優秀作品は、11月1日(土)～9日(日)にファボーレ2Fで展示予定です。

■審査

とやま未来キッズカンファレンス実行委員会(実行委員長 山西潤一富山大学名誉教授)をはじめ、富山県立大学、
富山高等専門学校などで構成する審査員が審査します。両部門の優秀作品には表彰式にて賞状と副賞を贈呈します。

募集要項の詳細は
大会ホームページを
ご確認ください



作品部門の
最優秀賞受賞者は
全国選抜小学生
プログラミング大会に出場！

期日：2026年3月8日(日)

主催：全国新聞社事業協議会

後援：文部科学省、経済産業省、
総務省、デジタル庁 ほか

作品部門エントリースケジュール

エントリー受付
9/16(火)～10/15(水)

大会HPの
応募フォームから
エントリー

作品送付

9/23(火・祝)～10/15(水)

エントリー後に大会HPの作品
送付フォームで作品の画像または
動画(5分以内)をアップロード

書類選考

応募多数の場合、書類選考
の上、最終プレゼンターを
決定します

最終プレゼン
11/8(土)

ファボーレホールで
作品のプレゼンテーション
を行います

共通目的事業・助成事業



本大会は、「みんなの未来」をテーマに、一般社団法人
授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)の
共通目的基金の助成を受け実施されています。

【Web】<https://sartras.or.jp/>

【お問合せ先】

とやま未来キッズカンファレンス実行委員会

事務局 Tel.076-445-3355

(北日本新聞社事業局内 平日9時～17時)